

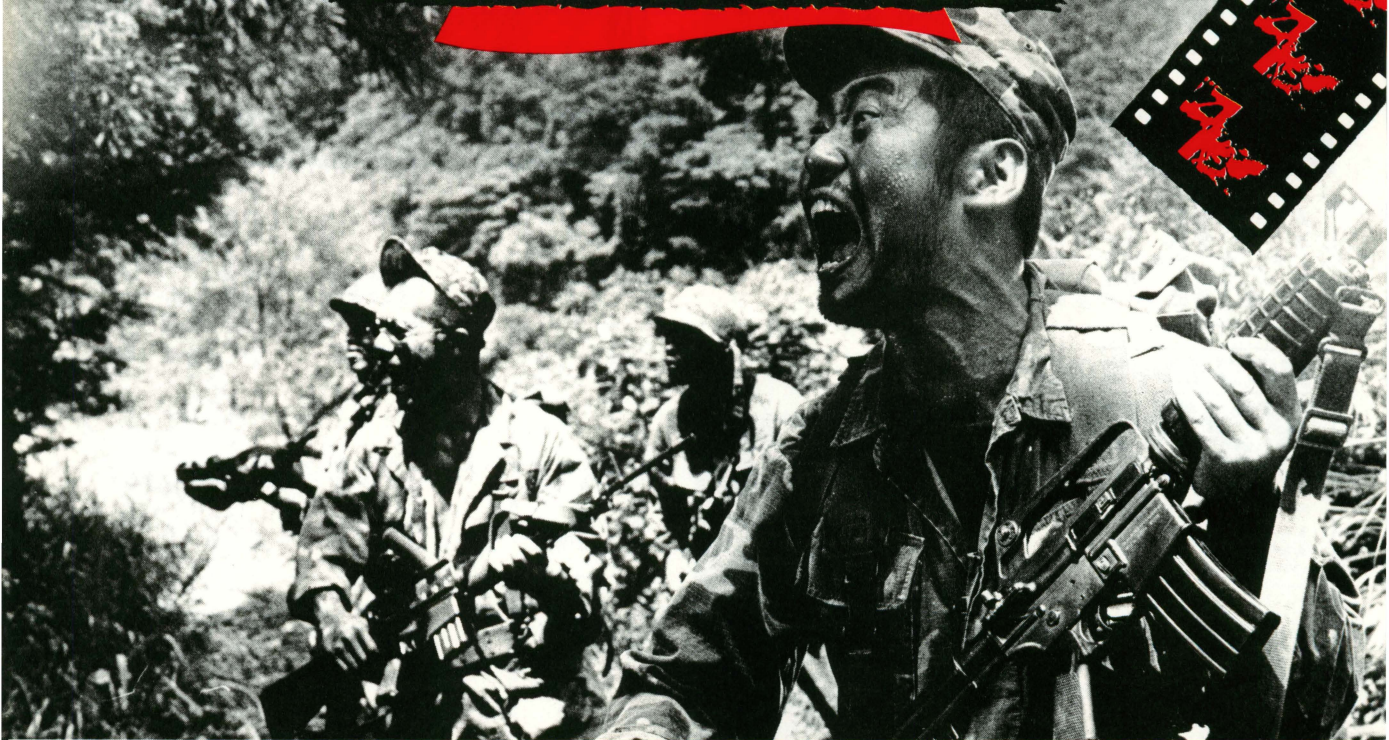
いま、日本で最も危険な男たち



Super
Combat
Action

戦争の犬たち

— THE DOGS OF WAR —



助監督 成田 裕介
スチール 滝本 淳助
編集 集 高城 哲
録音 音 齊藤 恒夫
音楽 泉谷しげる
美術 鈴木 文男
照明 磯貝 誠
撮影 伊東 英男
監督 土方 鉄人
製作 飯島 洋一
小泉 作一

スタッフ

青木 義朗
佐藤 慶
梅津 栄
草薙幸二郎
碓水 明
小島 光二
堀 礼文
龍 駿介
たこ 八郎
安岡 力也
泉谷しげる
港 雄一
椎谷 建治
清水 宏
飯島 洋一

キャスト

アサルトプロダクション 作品

映倫
80728

いま、日本で最も危険な男たち



Super
Combat
Action

戦争の犬たち

— THE DOGS OF WAR —

アサルトプロダクション 1980年度作品
イーストマンカラー ビスタビジョンサイズ 1時間33分



解説

戦無派世代による

醒めた戦争アクション

松田政男 映画評論家

『戦争の犬たち』は、インドシナ半島の架空の国を舞台に、愛国戦線のゲリラ兵士と日本人傭兵部隊が死闘を繰り広げる戦争アクション映画である。あらゆるすぐれた活劇がそうであるように、ストーリーそのものは単純明快だ。ウラン鉱源を探索中に、ゲリラ側に連行された日本人科学者を奪還するために、海外進出大企業と政府主脳部が共謀。元自衛隊レーンジャー教官の指揮下に、管理社会から落ちこぼれた一騎当千のアウトローを組織して現地に攻撃する。彼らの行手に待ち受けているのは、むろんホンモノの「戦争」だ。とすると、これは、にわかに昂まった防衛議論にあてこんで、タカ派ムードを煽り立てる「戦争ゴッコン」の映画なのか？決して、そうではないのだ。自主映画界の名コメディナ

土方鉄人と飯島洋一らが目指すのは、かの学生反乱の終熄後、一見平和な日本国家の内側で停滞し自閉せざるをえない戦無派世代の無念を、自ら解き放つべき方途をまよぐることである。

ある時はパセティックに、またある時はユーモラスに、戦無派世代がその焦燥感を醒めた視線で対象化することを得る時、好戦的とか反戦的とか、タカ派とかハト派とかといったような前世代の二分法的思考はことごとく無化される。『戦争の亡霊』の心臓が、いまだ見事に射抜かれたのだ。

何よりも驚かされるのは、その鮮烈な戦闘シーンのすべてに貫徹されるディテールの正確さだろう。『特攻任侠自衛隊』以来の技術的研鑽に加うるに、いったい、いつ何処で海外ロケを？、と思わず唸らせられる実戦さながらの舞台設定に、細やかな神経が行き届いているのである。同名の小説を書いたF・フーサイスも、土方・飯島コンビのオリジナリティには脱帽するのではあるまいか。

やさしい男にあきたらない貴女へ 全女性必見のアクション巨篇!!

キャスト

青木 義朗	佐藤 慶	梅津 栄	草薙 幸二	佐々木 典子	入野 由起夫	松村 永達	榎原 健太郎	荒井 雅夫	原島 常夫	佐藤 達郎	笹森 雄二	中村 高雄	大内 一敏	住谷 憲洋	秋山 敏明	丸川 昭夫	九林 昭夫	高橋 昭幸	所ジョージ	支出演
飯島 洋一	清水 宏	椎谷 建治	港 雄一	泉谷 しげる	安岡 力也	たけ 八郎	龍崎 駿介	堀 礼文	小島 光二	碓氷 明	南 洋子	立川 談次	佐藤 重臣	梅林 敏彦	三ツ木 敏彦	末光 建一	藤沢 典明			

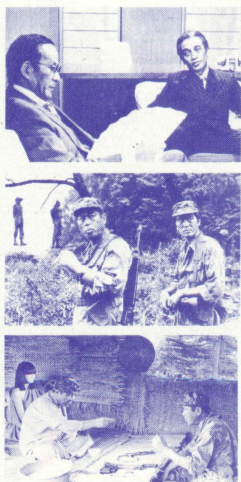
男のワイン、女のワイン マンズワイン

ワインは、ぶどう。
ワインは、風土です。
四季豊かな日本の自然が生んだ日本のワイン。
風土の名品
「マンズワイン・ハーベスト」



マンズ・ハーベスト
(赤・白・ローゼ)
720ml ¥1,000円
(小売見込価格)

MANN'S WINES



スタッフ

製作	飯島 洋一	監督	土方 鉄人	撮影	伊藤 英男	照明	磯貝 文誠	音楽	泉谷 しげる	録音	斎藤 恒夫	編集	相築 晴寿	脚本	高城 哲	製作担当	成田 裕介	監督	辻井 孝夫	撮影助手	藤石 茂樹	照明助手	佐藤 幸一
----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	--------	----	-------	----	-------	----	------	------	-------	----	-------	------	-------	------	-------

美術助手 多喜田昌裕
メイク 高貴良人
衣装 中村伊予子
戦術指導 小島光二
戦術進行 三輪誠之
タイトル 日映美術
宣伝美術 中西哲
製作協力 高平哲郎
車輻 吉村映画車輻
銃器 戸井田金属工業
特殊効果 大平特殊効果
スタジオ 整音スタジオ
現像 東洋現像所
協力 アイランドコーポレーション
若松プロダクション
パソナックス
日蓮宗円蔵寺
国光会総本部
国光大学
風流韻事の会
騒動社

ぴあ シネマブティック第27弾
宣戦布告大前夜祭

10月4日(土)

全電通ホール

ゲスト・イベント有

(253)6093
(国電 御茶の水 聖橋口)

5:30 開場 6:00 開映 電話予約(295)9003 ぴあ

特別ロードショウ

10月11日(土)~28日(火)

銀座・並木座 (561)3034

銀座並木通り 京橋寄

11:00 12:40 2:20 4:00 5:40 7:20

ナイト・ロードショウ

10月15日(水)~24日(金)

池袋・文芸地下 (971)9424

池袋東口 文芸座地下

連日夜一回のみ 9:50

特別鑑賞券発売中 ¥1,000

当日 一般¥1,300 学生¥1,100の処
(並木座、文芸座シネ・ブティック、都内各プレイガイド)